

様式第4号（第4条関係）

| 随 意 契 約 調 書       |   |
|-------------------|---|
| 工事（業務委託）名         | 8月17日豪雨に伴う松尾14号橋災害復旧予備設計業務  |
| 工事（業務委託）場所        | 鳥羽市                      松尾町                      地内  |
| 契 約 分 類           | 業務委託  |
| 契 約 概 要           | 設計業務<br>予備設計                      N = 1 式<br>査定支援                      N = 1 式<br>査定積算                      N = 1 式   |
| 契 約 期 間           | 令和3年10月15日                      ～                      令和4年1月31日  |
| 契 約 年 月 日         | 令和3年10月15日  |
| 契 約 金 額           | 3,256,000円(税込み)   |
| 契 約 相 手 先         | 三重県津市島崎町56番地<br>公益財団法人 三重県建設技術センター<br>理事長 渡邊 克己   |
| 契 約 相 手 の 選 定 理 由 | <p>本業務は、8月17日の豪雨により被災した松尾14号橋の災害復旧工法の検討等を行うものであり、橋梁の災害復旧事業制度、設計及び工事全般に関する専門的な知識を熟知していることが不可欠である。</p> <p>公益財団法人三重県建設技術センター（以下、建設技術センター）は、県民の福祉の増進に寄与することを目的とし、建設事業の人材育成支援、まちづくり支援、社会資本整備や維持管理支援を行っており、施工体制の確保に関する推進協議会において県内唯一の公共工事発注者支援機関としての認定を受けているため、橋梁設計に関することをはじめ、三重県下の自治体において多くの業務実績を有しており、技術・行政の両面を視野に入れた総合的なアドバイスを受けることができる。</p> <p>建設技術センターは平成30年度に当市の橋梁長寿命化修繕計画の策定を行っており、当市の橋梁の現状についても熟知しているため、継続性による効率的かつ確実な業務の実施が可能である。</p> <p>また、三重県などの関係機関との各種協議資料や申請資料の作成について多数の知見を有し、災害復旧事業制度及び橋梁設計・施工に関する専門的な知識、技術力を十分に有している。</p> <p>これらの理由により、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定により、建設技術センターを選定したものである。</p> |
| 根 拠 規 定           | 地方自治法施行令第167条の2第1項第2号<br>(その性質又は目的が競争入札に適しない)   |
| 担 当 課             | 建設課   |